

様式第4のチ（第4条、第5条関係）

屋外貯蔵所構造設備明細書

事業の概要	① 化学薬品製造業（原料の貯蔵）
区画内面積	② 50 m ²
さく等の構造	③ 周囲に鉄製の杭を設け、鎖を取付け柵とする。
地盤面の状況	④ 周囲を地盤面より10 cm高くし、コンクリート舗装を行う。 周囲に溝（10 cm×10 cm）及び油分離装置を設置する。
架台の構造	⑤ 無
消火設備	⑥ 第5種消火設備（粉末消火器10型）3個
工事請負者 住所氏名	⑦ 新居浜市●●町●番●号 株式会社●● 氏名 ●● ●● 電話 ●●-●●

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

屋外貯蔵所構造設備明細書記入要領

※記入方法

- (1) 各欄の該当しない部分は、「／」、「－」、「なし」等を記入し、該当する部分がないことを明確にする。
 - (2) 各欄において記入事項が多い場合は、「別紙のとおり」とし、別紙に詳細を記入する。
 - (3) 面積については、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入する。
-
- ① 「事業の概要」欄は、貯蔵所が設置されている事業所の事業内容、貯蔵目的等を記入する。
《例》化学薬品製造業（原料の貯蔵）
PCBの貯蔵
 - ② 「区画内面積」欄は、屋外貯蔵所の面積を記入する。
 - ③ 「さく等の構造」欄は、柵の材質及び構造の概要を記入する。
 - ④ 「地盤面の状況」欄は、地盤面の施工方法、周囲に設ける設備等を記入する。
 - ⑤ 「架台の構造」欄は、貯蔵所内に設置した架台の材質、寸法（縦、横、高さ）、段数及び設置数等を記入する。機械式ラック等の場合は、その旨記入してください。
 - ⑥ 「消火設備」欄は、製造所等に設置される消火設備について、危政令別表第5に規定する区分、設備名、設置数等を記入する。
《例》第5種消火設備（〇〇消火器10型）2個
 - ⑦ 「工事請負者住所氏名」欄は、工事請負者の住所、氏名（法人は、主たる事業所の所在地、法人名及び担当者名）及び連絡先の電話番号を記入する。